



しもつけ中



小堀祐未さん

矢板中学校には、ミッションがあります。それは「Happiness (ハピネス)」です。初めは校長先生の提案でしたが、今では矢板中を表す言葉になりました。言葉の意味通り楽し



15

矢板市矢板中

幸せなイベント 多彩に

く幸せなアクションを企画、立案、実践しています。生徒会では「矢中タイムズ」という新聞を発行しています。紙面の内容は、月の行事や先生紹介などの特集です。矢中の生徒だけではなく、保護



花のプランターを地域に配って「幸せ」をプレゼント

者の方々や先生方にも楽しんでもらえるよう毎月案を出し合って作成しています。

他にも、意見箱の設置や誕生日の生徒にバースデイカードをつけて、みんなから祝っても

らうティズニークランドのような活動をしています。

また、積極的な生徒が多いのも矢板中の魅力です。運動会や合唱コンクールでは、クラスの団結、協力からレベルの高い合唱になっています。それが学校全体の雰囲気になり、「ハピネス」を作っています。そして、校内にとどまらず、校外でも「ハピネス」な活動を行っています。

昨年、矢板市花火大会清掃ボランティアには200人以上の生徒が参加しました。さらに、本年度は地域に花プランターを配布中です。種から育てた花を配布することで、矢板市の環境美化につながってくればと思います。

このように多くの魅力がある「ハピネス」を多くの人々に発信できるようリーダーシップをとっていきます。

所在地 矢板市上町
20の7▽創立 1994
7年▽生徒数 583
人

(3年 小堀祐未)